

○令和３年度～令和７年度における取組方針の実施状況

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
①迫りくる危機を認識した的確な避難行動のための取組						
洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進						
・高津川改修	国交省					
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省					
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省					
想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等						
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	島根県					
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	益田市	未実施	未実施	未実施		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	益田市	未実施	未実施	－		
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市	避難確保計画策定等支援の実施	避難確保計画策定等支援の実施	①関係部署と連携し、避難確保計画作成後のフォローアップ及び訓練の実施依頼 ②市内小学校の避難訓練指導 ③ケアマネジャーに対する支援を実施		
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	益田市	発令基準及び災害時動員体制を再確認	発令基準や災害時動員体制を再確認	発令基準や災害時動員体制を再確認		
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	コロナ禍のため開催困難	未実施	対象企業の選定等に協力		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市	未実施	未実施	－		
多様な防災活動を含むタイムラインの作成						
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	協議会の一員としてタイムラインの運用及び見直しに協力	タイムラインの運用及び見直しに協力	タイムラインの運用及び見直しに協力		
情報伝達、避難計画等に関する事項						
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	協議会の一員としてホットラインの構築に協力	ホットラインの構築に協力	ホットラインの構築に協力		
防災教育や防災知識の普及						
・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	国交省					
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	協議会の一員として周知等に協力	周知等に協力	出前講座での周知等に協力		
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	水防啓発チラシを小学校に配布	防災講座等の実施	出前講座、避難訓練に協力		
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	コロナ禍のため説明会や訓練の開催困難	未実施	要望がなく未実施		
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	国交省					
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	益田市、島根県、国交省	未実施	未実施	出前講座での周知等に協力		

○令和３年度～令和７年度における取組方針の実施状況

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
減災・防災に関する国の支援						
・適切な土地利用の促進	国交省					
・地域防災力の向上のための人材育成	国交省					
・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	国交省					
・代行制度による都道府県に対する技術支援	国交省					
・災害時及び災害復旧に対する支援	国交省					
・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	国交省					
②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動						
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲）	国交省					
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲）	国交省					
・樋門の無動力化の推進	国交省					
水防活動の効率化及び水防体制の強化						
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	益田市	消防本部による連絡体制の再確認実施	消防本部による連絡体制の再確認を実施	消防本部による連絡体制の再確認を実施		
・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市 国交省	コロナ禍のため合同点検困難	未実施	合同点検に参加		
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	地域防災会議の際に松江地方気象台に依頼し講習会を実施	水防工法等の演習を実施	各地区訓練時に水防工法等の演習を実施		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市、島根県、 国交省	R3.12.23 令和3年度益田市水防計画策定	R4.11 令和4年度益田市水防計画策定	R5.11 令和5年度益田市水防計画策定		
・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市	機能確保のための対策（シミュレーション訓練や庁舎点検等）を図った	機能確保のため庁舎点検等を実施	機能確保のため庁舎点検等を実施		
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市、国交省	コロナ禍のため訓練困難	未実施	未実施		
③浸水を一日も早く解消するための排水対策						
排水活動に資する基盤等の整備						
・高津川改修（再掲）	国交省					
・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市	修繕完了予定（南田、内田）	修繕実施済	修繕実施中		
・樋門の無動力化の推進（再掲）	国交省					
・排水設備の耐水性の強化	益田市、島根県、 国交省	未実施	未実施	未実施		
排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施						
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市、国交省	未実施	－	－		

○令和３年度～令和７年度における取組方針の実施状況

島根県

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
①迫りくる危機を認識した的確な避難行動のための取組						
洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進						
・高津川改修	国交省					
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省					
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省					
想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等						
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	島根県	令和3年度以前に実施済みのため未記載	令和3年度以前に実施済みのため未記載	令和3年度以前に実施済みのため未記載		
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	益田市					
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	益田市					
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市					
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	益田市					
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	要請がなく未実施	要請がなく未実施	要請がなく未実施		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市					
多様な防災活動を含むタイムラインの作成						
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力	運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力	運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力		
情報伝達、避難計画等に関する事項						
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	県管理河川における情報提供を実施	県管理河川における情報提供を実施	県管理河川における情報提供を実施		
防災教育や防災知識の普及						
・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	国交省					
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信	水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信	水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信		
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	要請がなく未実施	出前講座を実施 （10/6日原小学校（津和野町）	要請がなく未実施		
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	新聞広報（考える県政）による情報発信	新聞広報（考える県政）による情報発信	新聞広報（考える県政）による情報発信		
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	国交省					
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	益田市、島根県、 国交省	要請がなく未実施	要請がなく未実施	要請がなく未実施		

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
減災・防災に関する国の支援						
・適切な土地利用の促進	国交省					
・地域防災力の向上のための人材育成	国交省					
・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	国交省					
・代行制度による都道府県に対する技術支援	国交省					
・災害時及び災害復旧に対する支援	国交省					
・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	国交省					
②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動						
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲）	国交省					
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲）	国交省					
・樋門の無動力化の推進	国交省					
水防活動の効率化及び水防体制の強化						
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	益田市					
・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市 国交省					
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	要請がなく未実施	要請がなく未実施	要請がなく未実施		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市、島根県、 国交省	水防計画による情報共有を実施	水防計画による情報共有を実施	水防計画による情報共有を実施		
・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市					
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市、国交省					
③浸水を一日も早く解消するための排水対策						
排水活動に資する基盤等の整備						
・高津川改修（再掲）	国交省					
・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市					
・樋門の無動力化の推進（再掲）	国交省					
・排水設備の耐水性の強化	益田市、島根県、 国交省	-	-	-		
排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施						
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市、国交省					

取組方針		取組機関	実施状況				
			令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
①迫りくる危機を認識した的確な避難行動のための取組							
洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進							
・高津川改修	国交省						
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備							
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省	・大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準見直しを実施。新基準の運用開始（継続作業）（令和3年6月8日より） ・記録的短時間大雨情報の改善（令和3年6月8日） ・「キキクル（危険度分布）」通知サービスの細分化（令和3年6月8日より） ・警戒レベルと対応した高潮警報等に改善（令和3年6月8日より） ・線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起（令和3年6月17日より） ・指定河川洪水予報の改善（令和3年6月1日より） ・防災気象情報と警戒レベルとの対応（令和3年出水期より） ・防災情報提供システムでキキクル（危険度分布）のメール通知を開始（令和3年6月3日より）	①線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ（令和4年6月1日～） ②キキクル（危険度分布）の改善、「黒」の新設、「うす紫」と「濃い紫」を統合し、警戒レベルに整合（令和4年6月30日～） ③大雨特別警報（浸水害）の指標を改善（令和4年6月30日～） ④指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日～） ⑤高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を毎日発表（令和4年9月8日～）	令和5年度の増員により「気象情報基準評価係」「流域治水対策係」を新設し、気象情報の基準見直し体制や流域治水に関する知見の蓄積を強化した。 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開した。 ①顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供 線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表（令和5年5月25日～） ②台風進路予報及び暴風警戒域をより絞り込んで発表 数値予報技術等の改善を踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在より絞り込んで発表（令和5年6月26日～）			
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省						
想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等							
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	島根県						
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	益田市						
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	益田市						
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市				令和5年度の増員により「要配慮者対策係」を新設し、要配慮者への支援を強化した。 ＜県内での取組例＞ ・松江市社会福祉協議会において、「大雨災害と気象台の発表する防災気象情報」と題した講演を行い、防災気象情報の理解を促進した。 ・令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修（松江市、浜田市）において、「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」と題した講演を実施し、避難計画作成等の支援をした。 ・外国人に対する職員の防災支援力向上のため、外国人サポーター養成研修に参加した。		
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	益田市						
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、協力の依頼なし。	新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、協力の依頼なし。	協力依頼・要請がなく、未実施			
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市						
多様な防災活動を含むタイムラインの作成							
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	高津川タイムラインにおいて、拡充された洪水予報等、新たな防災気象情報の追加を助言した。	出水期における高津川水害タイムラインの立ち上げ・運用に協力。検討会においては、運用方法等について助言を行った。	計4回の高津川タイムライン立ち上げ・運用に協力			
情報伝達、避難計画等に関する事項							
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	特になし	特になし	特になし			

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
防災教育や防災知識の普及						
・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	国交省					
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。	気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 【webによる市町村支援】 （令和4年5月26日～6月23日） 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（土砂災害編・洪水編）」を、web会議により計11回開催し、地域防災力の向上を支援した。 ・島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、臨時配信）	出前講座や気象資料の照会を受けた際に、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 （令和5年6月16日～7月3日） 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（土砂災害編・洪水編）」を、web会議により計10回開催し、地域防災力の向上を支援した。 島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、臨時配信）		
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。	新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、出前講座の依頼なし。	協力依頼・要請がなく、未実施		
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。	（令和4年10月16日） 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。	（令和5年10月29日） 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。		
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	国交省					
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	益田市、島根県、国交省					
減災・防災に関する国の支援						
・適切な土地利用の促進	国交省					
・地域防災力の向上のための人材育成	国交省					
・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	国交省					
・代行制度による都道府県に対する技術支援	国交省					
・災害時及び災害復旧に対する支援	国交省					
・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	国交省					
②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動						
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲）	国交省					
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲）	国交省					
・樋門の無動力化の推進	国交省					

○令和３年度～令和７年度における取組方針の実施状況

松江地方気象台

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
水防活動の効率化及び水防体制の強化						
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	益田市					
・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市 国交省					
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	益田市防災会議に講師を派遣し、「地球温暖化と大雨リスク等について講演を行った（令和3年12月23日）」	新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、協力の依頼なし。	協力依頼・要請がなく、未実施		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市、島根県、 国交省					
・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市					
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市、国交省					
③浸水を一日も早く解消するための排水対策						
排水活動に資する基盤等の整備						
・高津川改修（再掲）	国交省					
・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市					
・樋門の無動力化の推進（再掲）	国交省					
・排水設備の耐水性の強化	益田市、島根県、 国交省					
排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施						
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市、国交省					

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
①迫りくる危機を認識した的確な避難行動のための取組						
洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進						
・高津川改修	国交省	掘削工事実施	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋下流において河床掘削を実施	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋付近において河床掘削を実施		
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省	令和4年度に警戒レベル奨励配色の量水板を4箇所に設置予定	①高津川高角橋下流左岸側に設置してある水位表示板を警戒レベル奨励配色の水位表示板に更新 ②指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日～）	①水位表示板の更新・設置箇所を検討、次年度以降に現地対応の予定 ②指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日から継続）		
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省	R3新設なし、R3.8出水時には洪水時映像を配信	危機管理型水位計の更新	危機管理型水位計2か所の更新		
想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等						
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	島根県					
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	益田市					
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	益田市					
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市	要望が無かったため実施無し	新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施	①出前講座の調整時点で他機関から講座を受講済みであったため、今年度は未実施、来年度に実施予定 ②第1回減災対策協議会において、要配慮者利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施		
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	益田市					
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	商工会広報誌にて講習会募集の広報を実施（2月号）、益田市商工会議所で講習会を実施予定（3月総会にて実施予定）	新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施	（株）益田クッキングフーズに水害BCP作成支援に関する概要説明を実施（8/31）		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまごどハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市		益田市を対象としたまるとまごどハザードマップの配置計画案を作成	高津川左岸（益田市高津町内）の緊急避難場所への設置に向けた浸水深表示板（案）を作成		
多様な防災活動を含むタイムラインの作成						
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	・浜田河川国道事務所HPに「タイムライン運用支援システム」掲載 ・高津川水害タイムラインを7回立ち上げ ・出水後に振り返りのためのアンケート及び検討会を実施	①高津川水害タイムラインを3回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法の確認、出水期後に振り返りのため検討会を実施	①高津川水害タイムラインを4回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法等の確認、出水期後に水害タイムラインの運用等についてのアンケートを行い検討会を実施		
情報伝達、避難計画等に関する事項						
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	R3.4風水害対策訓練時に川本町長とWEB会議を実施、R3.8出水時には、益田市市長へ水位情報を提供	江の川（下流）・高津川の流域自治体と台風接近3日前に情報共有のためWeb会議を実施、次年度以降に、松江地方気象台・島根県が参加予定	出水期前にホットラインの構築状況、タイミングを確認		

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
防災教育や防災知識の普及						
・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	国交省	「浸水ナビ」「重なるハザードマップ」に高津川掲載	－	継続して実施		
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	マイ・タイムライン作成等の防災講習会において川の防災情報等の各種情報を紹介	①高津川だより第4号において、河川水位や河川カメラ情報の入手先として川の防災情報を周知 ②Twitterを活用した防災情報の発信	Xを活用した防災情報等の発信		
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施	出前講座及び降雨体験会を実施（11/22 西益田小学校）	防災出前講座を実施（1/24 高津小学校）		
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	11/2高津川左岸流域治水対策ワークショップを実施	11/2高津川左岸流域治水対策ワークショップを実施	①第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップ [*] を開催し、マイ・タイムラインなどを説明（6/19） ②万葉の里ひともるフェスタ来場者を対象に流域治水の取組に関する説明を実施（7/16） ③昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年のパネル展を商業施設などで開催（7/24～8/20） ④みすみフェスティバルで、流域治水の取組などのパネル展を実施（11/11） ⑤昭和58年7月豪雨から40年に関する新聞広告を作成		
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	国交省	プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施	プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施	対象とする出水は無かったが、プッシュ型の洪水情報発信は引き続き実施		
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	益田市、島根県、 国交省	12/5に益田市吉田地区の自治会（約40名）を対象に「逃げキッド」を活用したマイ・タイムライン作成講習会を実施	①「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関する新聞広告・展示パネル・記録資料の作成 ②流域自治体で「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関するパネル展を実施	第3回高津川左岸流域治水事業ワークショップ [*] 内（益田市高津町内）で、マイ・タイムラインについて説明（6/19）		
減災・防災に関する国の支援						
・適切な土地利用の促進	国交省	－	－	引き続き、情報提供を実施		
・地域防災力の向上のための人材育成	国交省	－	－	支援要請はなく、未実施		
・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	国交省	－	－	該当無しのため未実施		
・代行制度による都道府県に対する技術支援	国交省	－	－	該当無しのため未実施		
・災害時及び災害復旧に対する支援	国交省	－	－	該当無しのため未実施		
・災害情報の地方公共団体との共有体制強化	国交省	－	－	該当無しのため未実施		
②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動						
避難行動、水防活動に資する基盤等の整備						
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲）	国交省	令和4年度に警戒レベル奨励配色の量水板を4箇所に設置予定	①高津川高角橋下流左岸側に設置してある水位表示板を警戒レベル奨励配色の水位表示板に更新 ②指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日～）	①水位表示板の更新・設置箇所を検討、次年度以降に現地対応の予定 ②指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日から継続）		
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲）	国交省	R3新設なし、R3.8出水時には洪水時映像を配信	危機管理型水位計の更新	危機管理型水位計2か所の更新		
・樋門の無動力化の推進	国交省	樋門無動力化実施（N＝1樋門）	R4未実施	角井排水樋門において実施中（R5年度完了予定）		

取組方針	取組機関	実施状況				
		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
水防活動の効率化及び水防体制の強化						
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	益田市					
・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市 国交省	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施	新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施	益田市職員・消防本部職員・益田市消防団員と共同で重要水防箇所の現地確認を実施		
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施	国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施	国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントと共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市、島根県、 国交省	－	水防連絡会、洪水予報連絡会を書面開催	水防連絡会、洪水予報連絡会、災害情報協議会を開催		
・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市					
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市、国交省	樋門操作員との意見交換を実施	井谷救急内水排水機場の操作説明会を実施	国交省職員、委託操作員、点検業者を対象とした操作訓練を実施（実施箇所は、奥田排水樋門、神田救急内水排水機場）		
③浸水を一日も早く解消するための排水対策						
排水活動に資する基盤等の整備						
・高津川改修（再掲）	国交省	掘削工事を実施	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋下流において河床掘削を実施	防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋付近において河床掘削を実施		
・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市					
・樋門の無動力化の推進（再掲）	国交省	樋門無動力化実施（N＝1樋門）	R4未実施	角井排水樋門において実施中（R５年度完了予定）		
・排水設備の耐水性の強化	益田市、島根県、 国交省	－	R4実施なし	－		
排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施						
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市、国交省	令和3年8月出水時に、益田市の要請により南田川排水樋門へ排水ポンプ車を出動させ内水排除を実施。	井谷救急内水排水機場の操作説明会を実施	国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施		